



相模原市立博物館
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

EVENT NEWS

2025年
10月号



【お知らせ】
2025年11月20日に開館30年を迎えます！

博物館キャラクター
おびのっち

イベントの詳細は当館ホームページ・広報さがみはら等でご確認ください。
※イベントは、変更・中止となる可能性があります。
次号は11月上旬発行予定です。

(2025年10月1日発行)

博物館開館日カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

…休館日

【開館時間】
午前9時30分～午後5時

相模原市立博物館



博物館ホームページ▶

JAXA相模原キャンパス特別公開2025

隣接するJAXA相模原キャンパスが毎年恒例の特別公開を行います。当館も会場の一部となりイベントを開催します。いずれのイベントも事前予約は不要です。直接会場へお越しください。

【日時】10月11日(土) 午前10時～午後4時30分

▷ プラネタリウム

今年7月にリニューアルオープンしたプラネタリウムでは、この日だけ特別プログラムを上映します。※詳細はプラネタリウム欄をご覧ください。

▷ 進路で人生どうなるの？

私の進路と今の研究【女子高生向け】昭和・平成・令和、各世代の女性職員が自身的進路選択とワーク＆ライフを語ります。
【会場】地階ホワイエ
【時間】①午前10時30分～11時30分
②午後1時～2時③午後3時～4時

▷ 宇宙飛行士に挑戦

コミュニケーションパズル
言葉だけで完成させるパズルの体験。遊んだパズルはお持ち帰りできます。※対象は小学生以上
【会場】2階実習実験室
【時間】①午前10時～11時45分
②午後1時30分～3時45分

宇宙交差天 SAGAMIHARA

「宇宙のまち」を広く発信することを目的に、「宇宙交差天 SAGAMIHARA」というコンセプトの下、「宇宙」をテーマにした各種事業を実施します。

【期間】10月11日(土)から10月12日(日)まで 午前11時～午後5時

▷ 宇宙クリエイターズマーケット

宇宙好きクリエイターが集結！
宇宙モチーフの雑貨や作品が並ぶ未知数のマーケット。
【会場】特別展示室

▷ 宇宙グルメ

宇宙をテーマにした、この日だけ特別グルメが出店！この二日間のために用意された特別なメニューが登場するかも！?
【会場】駐車場スペース、喫茶室

▷ プラネタリウム特別プログラム

大木伸夫(ACIDMAN)監修の特別プログラムを無料上映します。
※10月12日のみ
【会場】プラネタリウム
【時間】①午後2時30分～3時
②午後4時～4時30分
【定員】各回180名

土器×2タッチ

実物の土器に触れるチャンス！縄文土器、石器、奈良平安の土器に触れる体験会です。



【会期】**10月26日(日)**
午後1時30分～3時30分
【会場】エントランス

生きものミニサロン



毎月開催している、生きもの好きのみなさん対象の体験型生きもの観察です。その時々の生きものの様子に応じたトピックを取り上げます。

【日時】**10月18日(土)**

正午～0時30分

【会場】博物館周辺

※雨天の場合は館内で実施

【定員】15名程度

※先着順

希望者は直接エントランスへ



誰でも星空ヨガ

満天の星のもと、椅子に座りながらヨガを体験できます。
前半に星空解説を行います。

【日時】**10月31日(金)** 午後3時45分～4時45分

【会場】プラネタリウム

【講師】浜北 恵さん

(骨格・美ボディピラティス/
パーソナルトレーナー)

【定員】70名

※事前申込制

【申込方法】10月15日(水)から総合受付でチケット販売

※料金など詳細は博物館HPをご覧ください。

星空観望会

季節の代表的な星座を夜空で見つけ、その時期に見やすい惑星や月などの天体を、天体観測室ある口径40cmの大きな望遠鏡や、屋上の観測テラスに設置した望遠鏡などを使って観望します。

【日時】**11月15日(土), 30日(日)**

午後6時30分～7時45分

【会場】天体観測室

【定員】100名(事前申込による抽選)

【申込方法】博物館HP記載の申込フォームより申込

【申込期間】10月1日(水)から10日(金)まで

特別企画展「ポケモン天文台」

ゲーム『ポケットモンスター』シリーズに登場するふしげな生き物「ポケモン」。「ポケモン天文台」は、多様なポケモンのふしげな生態と照らし合わせて、宇宙のさまざまな不思議を楽しく学ぶことができる企画展です。

【会期】**11月1日(土)から2026年1月12日(月・祝)まで**

【会場】特別展示室 ※チケット事前購入制

【チケット購入方法】インターネットから「ART PASS」「セブンチケット」にアクセスして購入。

【観覧料】一般1,600円、大学・高校生1,300円、中学生以下800円

(令和7年10月31日までの前売券購入でそれぞれ100円引き)

※3歳以下無料

※障害者手帳の交付を受けている方とその介護者1名は無料

※学生証、各種証明書をお持ちの方は、入場の際にご提示ください。

開催期間中は駐車場の混雑が予想されるため、
公共交通機関の利用にご協力をお願いします。



公式サイト

©Pokémon.

©Nintendo / Creatures Inc. / GAME FREAK inc.

ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



プラネタリウム

【10月1日～10月31日】※10月11日は下欄、12日は休映

★プラネタリウム

全天周映画

	午前10時30分	午前11時45分	午後1時00分	午後2時30分	午後4時00分
平日		この時間帯は団体貸切専用です。ご利用についてお問い合わせください。			
土 日・祝日	■プラネタリウム すみっこぐらし ひろい宇宙と オーロラのひかり	★リーベルタース 天文台だより ミコとお月さまの魔法	■プラネタリウム すみっこぐらし ひろい宇宙とオーロラのひかり	★星空テラス	■MMX 火星衛星探査計画

【10月11日】JAXA相模原キャンパス特別公開

	午前10時30分	午前11時45分	午後1時00分	午後2時30分	午後4時00分
10月11日	■MMX 火星衛星探査計画	★リーベルタース 天文台だより ミコとお月さまの魔法	■プラネタリウム すみっこぐらし ひろい宇宙とオーロラのひかり	★星空テラス	■MMX 火星衛星探査計画 (ロングバージョン 40分)

【観覧料】

区分	おとな	こども
個人	500円	200円
団体 (20人以上)	400円	160円
年間パスポート	2,000円	800円

【特別席】※別に観覧券が必要です。

区分	シングル	ダブル
一席	300円	600円

※各番組の上映時間は約30分

※こどもは、小・中学生です。未就学児は無料

※市内在住か在学の小・中学生は無料(団体利用を除く)

②プラネタリウム入場時に、在住か在学を証明するものを提示するか、備付けの無料観覧申込書に、住所又は学校名を記入して提出してください。
※減免等により無料となる方は年間パスポートの交付対象外です。

《観覧料が減免になる方》

- ・障害者手帳の交付を受けている方とその介護者は100%減免(無料)
- ・ひとり親家庭の方は100%減免(無料)
- ・65歳以上の方は50%減免(半額)

③観覧料が減免となる方は、受付で証明するものをご提示ください。

全天周映画 「プラネタリウム すみっこぐらしひろい宇宙とオーロラのひかり」



©2024 San-X Co., Ltd. ALL Rights Reserved.

「すみっこぐらし」がプラネタリウムに登場します！ある日、すみっこたちの元を訪ねてきたのは世界中を旅しているともだちのペんぎん(本物)。ペんぎん(本物)はすみっこたちに、色々な土地を旅した思い出を写真とともに語ってくれます。そのお話しから世界の不思議な土地や広い宇宙を感じるすみっこたち。みんなで星を眺めたり、色んな世界のすみっこを想像してみたり…？さらに、宇宙の広さを感じたしろくまは、自分の故郷のことを思い出すのですが…。さあ、みんなもすみっこたちと一緒に星空を巡る旅に出かけていきましょう。

※解説員による星空生解説はありません。

プラネタリウム 「～リーベルタース天文台だより～ミコとお月さまの魔法」



©東急コミュニケーションズ/スターライトスタジオ

夜の森の中で仲間たちとはぐれてしまったピングUISのミコ。お月さまの魔法で、空にはたくさんの星座があることを教えてもらいます。ミコと一緒に「春夏秋冬」「お誕生日」「南半球」の星座を見てみましょう。前半に、解説員による星空解説を行います。

プラネタリウム「星空テラス」



2025年7月に新しくなったプラネタリウム。以前よりも美しい星と映像で、解説員が当日の星空や注目の天体現象などを中心にご紹介します。JAXA相模原キャンパス(宇宙科学研究所)に関する映像を月替わりで上映します。

【JAXA相模原キャンパス(宇宙科学研究所)紹介】
10月「相模原キャンパス外観」
11月「赤外線モニター観測装置」

全天周映画「MMX 火星衛星探査計画」



©MMX製作委員会

「のぞみ」や「あかつき」、そして「はやぶさ」の失敗を乗り越えて私たちは宇宙探査を行ってきました。そして今、「はやぶさ2」を引き継ぐ、火星衛星探査計画が行われようとしています。火星の衛星フォオボスに着陸し、サンプルを持ち帰るこの計画は、火星重力圏での大きな挑戦です。そのミッションの詳細を描き出すと共に、サンプルリターンがどのような価値を私たちにもたらすのか、そして人はなぜ困難な宇宙探査を行うのかに迫ります。

※解説員による星空生解説はありません。

